

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和3年度) 2021年度

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場 所	会員参加数
	10	16	土	9:00	14:00	太田ヶ谷の森	14
活動名称	太田ヶ谷の森整備					報告者：小沼	

＜活動目的＞

設置してなかった29本の小彼岸桜に2脚鳥居を設置するのと、森への植樹作業を実施する。

＜主な活動内容＞

森内の蓮池近くの広場は水が溜まりやすいことから、市役所は盛土作業を実施中であった。なお、道路沿いの小彼岸桜周辺には盛土をしないようにしてあった。

○ 2脚鳥居設置

- ・ 6人で29本の2脚鳥居を設置した。
- ・ “2脚鳥居設置マニュアル”により進めることができた。午前中に完了。
- ・ 植樹済みの土壌で砂利が多い場所は土壌の入れ替えを行った。(4か所)

○ 植樹

- ・ 作業手順として、植樹する場所の草刈りをハンマーナイフで行い、180cmの支柱を3m間隔で立て、支柱の南側に苗床から運搬したポット苗を植樹した。
- ・ 大谷川川沿いに計42本植樹した。
- ・ 7月17日の里山体験会で市民の皆さんに植樹してもらった銀杏の大木南側の苗木は32本中10本が枯れており、また、植えていなかった場所もあったので新たに26本を追加植樹した。
- ・ 別添植樹結果表2~4参照

＜課題・評価＞

小彼岸桜の全てに2脚鳥居を設置できた。会員による植樹作業の手順を実践でき、今後数年間に渡り実行するだろう礎を確認できた。なお、植樹の記録管理方法をどのようにするか市役所等との協議が必要である。

＜里山参加会員＞

小澤邦、牛島、小澤弘、吉井、脇谷、橋本、杉山、小嶋、内藤、松本忠、松井、松下、鈴木、小沼

＜活動写真＞

